



旭川明成高校から投げ方を教わる野球少年団



東京成徳大学監督からシュートを学ぶミニバス少年団

スポーツ少年団と交流を深める 夏のスポーツ合宿に5200人が来町

交流人口の拡大を図り、町の活性化を目指したスポーツ合宿事業も今年で10年目を迎えました。全道はもとより全国各地から高校・大学・実業団など15団体延べ5,200人が津別町を訪れました。

サッカーは順天堂大学など3団体、ラグビーは豊田自動織機など8団体、バスケットは大阪産業大学など3団体、野球は旭川明成高校が、厳しい暑さの中、今後の大会に向け練習に取り組みました。

また、地元少年団との交流も行われ、旭川明成高校野球部、順天堂大学サッカー部、東京成徳大学バスケット部によるクリニックでスポーツの楽しさと基礎を学びました。



順天堂大学とゲームで交流するサッカー少年団



豊田自動織機と横河電気の力の入った練習試合



ゴムボートで川下りを楽しんだ船橋の子どもたち



乳搾りを楽しんだ南アルプスの子どもたち

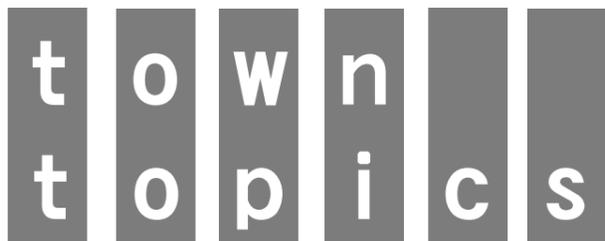
津別の夏を満喫しました
船橋と南アルプスの子どもたちが来町
今年の夏も8月4日から8日までの5日間、船橋市の40人の子どもたちが、8日から10日の3日間は、南アルプス市の38人の子どもたちが津別町を訪れ、町内の子どもたちと屋内ゲートボール場で焼肉や名刺交換などをしながら交流を深めました。
船橋市の子どもたちはホームステイなどをしながらゴムボートで4kmの川くだりや木工体験で鳥笛作りに挑戦しました。また、阿寒湖の遊覧船や摩周湖、硫黄山など道東の観光地を楽しみました。
南アルプス市の子どもたちは山田牧場で乳搾りやバター作り、ホーストレッキングなどの農業体験を楽しみました。
雨模様の日が続きましたが、子どもたちは津別の夏を元氣いっぱい満喫し、たくさんの思い出をお土産に我が家に帰りました。



屋下がりのひとときを過ごしました

8月5日、ホテルフォレストアのロビーで「生キャラメルフォレスタ」の発売を記念してコンサートが開催されました。この日の演奏者、丸尾美佐さん（役場保健師）がフルートで「キミの瞳に恋してる」や「ルパン3世のテーマ」など全6曲を演奏。佐藤芳弘さん（電器店経営）がアコースティックギターで「アイラブユー」や「いそぎ」など全3曲。最後に石橋吉伸さん（ホテル支配人）が生キャラメルをイメージして作った「フォレスタ・サマー2007」をオートハープで披露しました。ロビーには日帰り入浴などで訪れた50人が、会場内を流れる甘い音色を楽しんでいました。

フォレスタから流れる甘い音色 生キャラメル発売記念コンサート



まちのわだい

7月21日、室蘭で開催された国体相撲競技大会北海道ブロック予選会に参加した津別相撲協会が団体戦と個人戦で好成績を残し、9月に秋田県で開催される全国大会への出場切符を手に入れました。
個人戦成年の部で白尾聡さん（美幌町在住）が優勝、渋谷和彦さん（東京都在住）が3位入賞。青年の部で赤間稔史さん（津別町在住）が3位入賞。リーグ戦で行われた団体戦は4勝1敗で優勝（白尾さんと渋谷さんは道代表に選出され出場）。
8月1日、山田賀淳会長と中橋清美監督と赤間稔史さんが役場を表敬訪問し、佐藤多一町長に団体戦と個人戦の優勝を報告。佐藤町長は「全国大会でも頑張ってきてください」とエールを送りました。

津別町相撲協会団体戦で全道優勝 白尾さんと渋谷さんが全国出場！



7月24日、ケアハウスつべつで縁日祭りが行われ、入居者の皆さんは遊びに来てくれたグループホーム、保育所、津別小の子どもたちと楽しい1日を過ごしました。会場の玄関前には射的、輪投げ、ヨーヨーなどのコーナーが用意され、昔を懐かしみながらお祭り気分を楽しんでいました。ゲームの後にはみんなで焼きそばや焼き鳥を美味しく食べていました。入居者の佐藤栄一さんは「みんな1カ月前から楽しみにしていました。最高の縁日です」とスタッフの津別高校生たちに感謝をしていました。

ほのぼののプレーに笑顔いっぱい 孫と一緒にゲートボール大会



7月30日、共和町営ゲートボール場で8チーム40人が参加して「孫と一緒にゲートボール大会」が開催されました。今年も、暑い日差しの中での大会でしたが、小学生8人が加わり和やかな雰囲気の中で試合が繰りげられました。初めてゲートボールをする小学生もいましたが、おじいちゃんやおばあちゃんのアドバイスを受けながら、笑顔でゲートボールを楽しみました。孫の迫田美空さん（本岐小6年）と参加した、土江幸子さん（豊永）は「孫に負けないように頑張りました。今日は本当に楽しかったです」と笑顔で話してくれました。



泳げるようになりました 少年少女水泳教室開催

7月26日から8月1日までの5日間、少年少女水泳教室が温水プールすいむで開催されました。今回の教室はほとんど泳げない初心者を対象に毎年実施。23人の小学生が水泳の基本を教わりました。初日は子どもたちを4クラスに分けて潜る練習、顔の水につける練習、水しぶきの中を歩く練習など水に慣れることを中心に行いました。2日日以降も子どもたちは体育指導員と一緒にピート板を使って一生懸命練習に取り組み、最終日には水にも慣れほとんどの子どもたちが泳げるようになりました。



きれいな花壇で帰省者を歓迎 フラワールードの草取り実施

8月3日、津別町街並みづくり推進会議（佐藤久哉会長）の呼びかけで国道240号線沿いのフラワールードの花壇草取りが一斉に行われました。この草取りは毎年お盆前に行われ、帰省してくる町民をきれいな花壇で迎えています。

この日は午前中から店舗前や自宅前にある花壇の草取りを行い、空き家や空き地前がある花壇は、推進会議の役員がボランティアで行いました。佐藤会長は「お盆に帰省してくる方がきれいな花壇を見て喜んでくれたらうれしいですね」と話してくれました。